



すずらん

2016 No.7



文責 梅本裕之

人権について考える

11月は人権同和教育月間です。授業はもちろん様々な活動を通して、自分の人権や友だちの人権について理解し、一人ひとりが楽しい学校生活を送るにはどうしたらよいかを考え合い、学び合っていきます。人権についての学習は、人が生きる上で基本となりますので、年間を通して、あらゆる場面で行われますが、今月は特に重点的に取り組んでいきます。

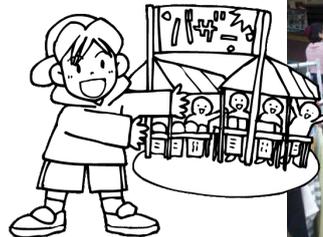
子どもたちが誰にとっても居心地のよい学級・学校を目指すことは、人権が尊重される社会づくりに向けた行動にもつながります。また、教職員自らの人権感覚の向上も図っていきたいと考えています。

10月19日には、真田地区小中学校の先生方が集まって、人権同和教育研修会が開催されました。小学5年生は、“生きる”ということについて、中学3年生は、部落差別について語り合ったり考えたりしました。

本校では、各学年ごと、それぞれの発達段階に即した指導を計画しています。ご家庭や地域でも話題にしてみてもはいかがでしょうか。



真田地域一周駅伝、スキーバザー



10月16日、快晴の下、真田地域一周駅伝大会が開催され、今年もトレーニングの一環として中学生が出場し、健脚を競いました。菅平チームは、分館対抗1位、一般1位をはじめ上位に入賞、他地域を圧倒し、学校職員チームも28位と健闘しました。小学生、中学生も将来、そんな伝統の担い手になってほしいものです。

また、同日開催となったスキーバザーにはたくさんの方々にお力添えをいただきありがとうございました。おかげさまで約16万円の収益があり、スキー活動に有効に使わせていただきます。

小学校で秋のマラソン記録会



青空ときれいな紅葉の中、24日に秋のマラソン記録会を実施しました。運動会前は雨が多かったものの、最近では天候にも恵まれ、朝の時間や休み時間に自主的な走り込みをしてきた子どもたち。「〇位でゴールしたい」、「春の記録を塗り替えたい」と、目標を立てて挑みました。



好コンディションにお家の方々や地域の皆さんの声援も後押しして、目標達成者が続々。今大会での成就感や達成感が、新たな成長のエネルギーになってくれれば幸いです。

大きな行事が一段落して、学校全体が校技スキーに向けて動き出します。



いよいよスキーシーズンへ

20日、スキー出発式が行われ、津村悠さんの講演をお聞きしました。先輩のお話には4年生以上の子どもたちの表情は真剣そのもの。各セクションの部長は、それぞれ力強い決意や目標を語ってくれました。今年も菅平チームの活躍が期待できそうです。



♪本当にだいじなものは 隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中に
かけがえない喜びがある～

28日、上田市連合音楽会
菅平小6年生の6名が、サントミュージゼの
大舞台上で堂々の大トリを務めました。

スクールカウンセラー・心の教室相談員 11月の来校予定

○スクールカウンセラー・佐藤先生

22日(火) 午前 3時間



○心の教室相談員・田野原先生

1日(火) 午前4時間

8日(火) 午前4時間

15日(火) 午前4時間

22日(火) 午前4時間

29日(火) 午前4時間

相談の希望がある場合は、学級担任か

比田井(養護教諭)または教頭までご連絡ください!!

※保護者の皆様へ:学校だより「すずらん」の内容は、本校ホームページにも掲載予定です。掲載を希望しない内容がある方は、11月7日までに学校(小学校教頭 梅本 裕之・中学校教頭 松島 良次)へご連絡ください。菅平小中学校 ☎74-2014